

春日五大龍神めぐり

〈春日龍神信仰〉

春日龍神は人々の命を護る絶大な信仰として、多くの方々へ遍く御加護を授けて参りました。室町時代の初期に能を大成した世阿弥が「能 春日龍神」を創作するほど、人々へ篤い信仰が広まっていました。

龍は天へ昇り、黒雲を造り、雷鳴を轟かせ、雨を降らせて、万物の命を潤します。平城京、南都の水源は神山御蓋山、神山春日山であり、水源地に鎮座される神様の化身として春日龍神様がおられます。京都南部から奈良一帯にて、雨不足の時に各地で雨乞の祈りがなされるも願いが届かない時には、春日大社へ詣り八龍神社にて祈りがあげられ、さらに神山春日山の香山龍王社にて祈りをあげると、必ず雨が降りました。春日龍神は人々の運気を押し上げ、全てに於いて発展をさせる御力を発揮されます。今も龍神の霊力の湧き出す境内各所をお回り頂き、皆様の人生へ幸運を招く御力を授かって頂くのが春日五大龍神めぐりです。

第一番

金龍神社
きんりゅうじんじや

〔金龍大神様〕
きんりゅうおおかみ

第二番

龍王珠石
りゅうおうじゆせき

〔善女龍王様〕
ぜんにょりゅうおう

第三番

鳴雷神社
なるかみじんじや

〔香山龍王社〕
こうぜんりゅうおうしや

第四番

八雷神社
はちらいじんじや

〔八雷神様〕
はちらいおおかみ

第五番

龍王社
りゅうおうしや

〔龍王大神様〕
りゅうおうおおかみ

御参拝手順

- ① 夫婦大国社にて受付をお済ましになり、祈願符をお受け取りください。
- ② 祈願符に、願意(お願いごと)・氏名をご記入ください。
- ③ ご参拝に先立ち、夫婦大国社向側の手水所にて手と口をお清めください。
- ④ 地図をご参照いただき、一番から五番まで祈願を込めてお参りください。なお、第四番の八雷神社(八龍神社)は御本殿特別参拝にお入りいただきますと、お近くでお参りすることができます。(別途特別参拝料が必要です)
- ⑤ 最後に御祈禱所にて、祈願符に祈願の証の印を押し、御朱印をお渡しいたします。

受付時間 九時〜十五時 初穂料 一,二〇〇円